

### 日本光学会平成 19 年度第 181 回幹事会議事録

日 時： 2007 年 5 月 25 日(金) 13:30~17:30

場 所： 東京理科大学森戸記念館第 1 会議室

参加者： 伊東幹事長，他 29 名

議 事：

#### 1. 平成 18 年度第 3 回常任幹事会議事録の確認

- ・日本光学会平成 18 年度第 3 回常任幹事会の議事録が承認された。

#### 2. 報告事項

##### 2-1. 「光学」関連報告

###### (1) 「光学」編集報告

- ・発刊作業の進捗が報告された。

###### 2-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

###### (1) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・掲載および投稿論文の状況が報告された。

###### (2) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・Springer との MOU 更新に関し，5 月 14 日に締結した旨が報告された。
- ・OR 電子版のアクセス数およびダウンロード数が，順調に推移していることが報告された。
- ・OR 出版費用が報告された。

##### 2-3. 講演会関連報告

###### (1) 第 33 回冬期講習会収支報告

- ・冬季講習会の収支が報告された。

###### (2) 第 40 回光学五学会関西支部連合講演会収支報告

- ・収支報告がなされ，参加者が 55 名と盛況であったことが報告された。

###### (3) カラーフォーラム JAPAN 2006 収支報告

- ・収支報告がなされた。

###### (4) 第 41 回サマーセミナー進捗報告

- ・ナイトセッションの講師選定について，進捗状況が報告された。
- ・参加費に関して，会員へのメリットをより大きく変更した場合の予算案が報告された。
- ・募集定員を 60 名に増やすことを検討するよう提案された。

###### (5) 第 32 回光学シンポジウム進捗報告

- ・招待講演 7 件，一般講演 21 件でプログラムが確定したことが報告された。
- ・広報，予稿集，展示，500 人会員増計画についても順調な進捗であるとの報告があった。

###### (6) 平成 19 年度電気関係学会北陸支部連合大会進捗報告

- ・開催案内が示され，今年から日本光学会が主催学会として参加するとの報告があった。

###### (7) Optics & Photonics Japan 2007 進捗報告

- ・講演募集案が示された。
- ・プレナリーセッションは柳田先生（阪大），川崎先生（阪大）に決定したことが報告された。
- ・実行委員とプログラム委員のメンバーリストが示された。
- ・今年からベストプレゼンテーション賞は口頭発表のみとなることを実行委員会で決定したことが報告された。

##### 2-4. その他報告事項

###### (1) 協賛依頼について

- ・8 件の協賛依頼について承認された。

###### (2) 会員動静について

- ・A 会員と B 会員は順調に増加しており，特別会員の増減はなかったことが報告された。

###### (3) 収支計算書について

- ・平成 18 年度決算と平成 19 年度予算が報告された。

###### (4) 会計から

- ・会計処理の手引きについて報告があった。

###### (5) 会員制度委員会報告

- ・会員制度委員会において昨年度議論に挙がった，フェロー制度，名誉会員，評議会などの導入を，本年度も継続して討議することが報告された。

###### (6) 500 人会員増委員会報告

- ・本年度は，a) 魅力ある日本光学会，b) 入会しやすいシステム，c) テクニカルな会員増，の 3 つの視点で検討を進めることが報告された。

###### (7) 日本光学会ホームページについて

- ・アクセス数に関する報告と，賛助会員ページのリニューアル完了の報告があった。

###### (8) 産学官連携推進事業進捗報告

- ・委員が選任されたことが報告された。

###### (9) その他

- ・3 月に開催された応用物理学会の理事会について
- ・「JJAP Express Letters」から「APEX」と名称変更して，11 月から投稿受付するとの報告があった。
- ・75 周年記念イベントの一環として，応用物理学会のロードマップを作成中であるとの報告があった。

#### 3. 審議事項

- (1) 年度計画について
  - ・幹事会の日程が確定し、平成 19 年度年間計画案が示された。
  - ・応用物理学会、カラーフォーラムなどの日程が確定したことが報告された。
- (2) 光学論文賞選考委員会について
  - ・渡辺副幹事長が委員長に推薦され、承認された。
- (3) 光学論文賞募集要項について
  - ・募集要項の案が示され、承認された。
- (4) 奨励賞審査委員について
  - ・選考が順調に進んでおり、選考結果を次回の常任幹事会で審議にかけるとの報告があった。
- (5) 幹事選挙について
  - ・「光学」第 36 巻第 7 号に掲載予定の幹事立候補募集記事案が示され、承認された。
- (6) OPJ ベストプレゼンテーション賞規定・選考規定改定について
  - ・「and」の表記を「&」に改定する規定案が承認された。
- (7) 「光学」の JST 電子アーカイブ申請について
  - ・JST の電子アーカイブ事業への申請を行うことが提案され、承認された。
  - ・「光学ニュース」と「光学」1 巻から 11 巻を公開することが提案され、承認された。
  - ・著作権処理について、「光学」やホームページでの告知を通じて、著作権者から許諾を得ることが提案され、承認された。
- (8) 日本光学会ロゴの変更について
  - ・経過が報告され、依頼先の選定が承認された。
- (9) 講演会関連報告の様式について
  - ・A4 判 1 枚を基本とする実施報告様式(案)が示された。
  - ・必要な項目を追加し、新しい報告様式案を次回幹事会で審議にかけるとの報告された。
- (10) 国際協力支援金規定・申請書について
  - ・国際協力支援金に関して規定(案)と申請書(案)が示された。参加人数 50 名、会議収入 200 万円以上の国際会議について、上限 30 万円までの金額を支援する。
  - ・年間の上限が必要ではないかとの提案があり、検討したのち、新しい案を次回の幹事会の審議にかけるとの報告された。
- (11) メーリングリスト使用に関する内規改定について
  - ・研究グループ主催行事の案内について、幹事会承認から幹事長承認に条件を緩和する改定案が提示され、承認された。また、使用回数も、原則 1 研究グループにつき年 1 回から、原則 1 行事につき 1 回の使用に改訂された。

- (12) 応用物理学会薄膜・表面分科会からのメーリングリスト配信依頼について
  - ・メーリングリスト使用に関する規定に照らし合わせ、依頼は条件が合わないため、メーリングリストを使用せずに、ホームページ上でのリンクで対応することが確認された。
- (13) 海外の光学会との協力について
  - ・OSK と協力し、OPJ のサテライトとしてのワークショップを計画しているとの報告があり、ワークショップ開催と国際協力支援金の申請の 2 案件が承認された。

## 第 1 回常任幹事会

2007 年 7 月 17 日(火)に、応用物理学会会議室において開催されました。第 181 回幹事会議事録に関する質問事項、「光学」編集報告、「OR」編集報告および出版報告、光学シンポジウム結果報告、サマーセミナー進捗報告、カラーフォーラム JAPAN 2007 進捗報告、Optics & Photonics Japan 2007 進捗報告、冬期講習会進捗報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、奨励賞審査結果、光学論文賞選考委員、会員制度委員会、500 人会員増委員会、日本光学会ホームページ、高額物件の随意契約、産学官連携推進事業進捗、日本光学会内規修正箇所についての報告がありました。さらに、日本光学会ロゴの変更、入会のしおり改訂について審議がなされました。なお、詳しい幹事会議事録は第 37 巻第 11 号に掲載予定です。

## 第 234 回「光学」編集委員会

2007 年 7 月 6 日(金)に、東京大学山上会館会議室において開催されました。第 37 巻第 3~5 号の企画決定、第 37 巻第 6, 7 号の第二次構想案、第 37 巻第 8, 9 号の第一次構想案の審議、第 37 巻第 10, 11 号および第 38 巻第 4 号の号担当の決定が行われました。その後、報告および審議事項を経て、論文投稿・審査状況についての報告、各号の進捗状況の報告、会計の報告、幹事会の報告がなされました。

## Optics & Photonics Japan 2007

期 日： 2007 年 11 月 26 日(月)~28 日(水)

場 所： 大阪大学コンベンションセンター (吹田キャンパス)

主 催： 日本光学会

共 催： 大阪大学大学院工学研究科

問合せ先： OPJ 2007 事務局

電話 03-5925-2840 Fax 03-5925-2913

E-mail: opj@opt-j.com

詳細は本号および第36巻第6号の綴り込み案内、またはホームページ (<http://www.opt-j.com/opj2007/>) をご覧ください。

### カラーフォーラム JAPAN 2007

期 日： 2007年11月27日(火)～29日(木)

場 所： 工学院大学 (東京都新宿区)

主 催： 光学四学会幹事会 (日本光学会, 照明学会, 日本色彩学会, 日本写真学会)

問合せ先： カラーフォーラム JAPAN 2007 事務局

電話 03-3950-1641 Fax 03-3565-7717

E-mail: ren-net@vega.ocn.ne.jp

<http://www.ren-associates.com/ColorForumJ/>

### 応用物理学会関西支部 60周年記念講演会・見学会

応用物理学会関西支部は今年で創立60周年を迎えます。この節目の年を記念し、講演会を企画いたしました。関西支部の歴史・研究の変遷に関するご講演に加え、応用物理学会関西支部から世界に向かって先進的な成果を発信し続けておられるお二人の研究者から、それぞれ、最新のフォトリソグラフィ結晶工学に関するご講演と、世界最高性能を誇る大阪大学レーザーエネルギー学研究中心に関するご講演をいただきます。また、この機会に、大阪大学レーザーエネルギー学研究中心の見学も企画しております。どうぞふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

日 時： 2007年9月25日(火) 13:35～17:30

場 所： 大阪大学銀杏会館 (吹田市山田丘2-2)

大阪モノレール「阪大病院前」駅から歩いてすぐ

主 催： (社)応用物理学会関西支部

プログラム：

1. 開会挨拶 伊東一良 (応用物理学会関西支部長)
2. 祝辞 尾浦憲治郎 (応用物理学会会長)
3. 「応用物理学会関西支部の歩み」 三石明善 (大阪大学名誉教授)
4. 「フォトリソグラフィ結晶工学の進展と展望」 野田 進 (京都大学教授)
5. 「高出力レーザーで拓く高エネルギー密度状態の科学」 三間囃興 (大阪大学レーザーエネルギー学研究中心長)
6. 閉会式

参加費： 無料

定 員： 150名

申込方法： 講演会・見学会名、氏名、所属、連絡先住所、電話番号、Fax番号を明記して、電子メール、Faxまたは葉書により下記までお申し込みください。

申込先： (社)応用物理学会関西支部事務局

〒565-0871 吹田市山田丘2-1

大阪大学大学院工学研究科応用物理学専攻内

電話 06-6879-4161 (火・木のみ) Fax 06-6879-7860

E-mail: muraki@ap.eng.osaka-u.ac.jp

### 「光機器の光学II」技術講座

本技術講座では、「光学系の設計・評価に際し指針となり、問題解決の一助となること」を狙いとし、おもなテキストとして用いる早水良定著「光機器の光学II」の内容に、走査型結像系などの最近の話題を加え、具体的な事例をまじえて解説します。これから光学設計・評価を勉強されようとしている方、すでに習得されているがさらに知識を高めたい方にも、ぜひ受講をお勧めいたします。

日 時： 2007年10月30日(火)、31日(水)、11月5日(月)、6日(火) 計4日間、10:30～16:30 (各日)

場 所： 機械振興会館別館4階 日本オプトメカトロニクス協会研修室 (東京都港区芝公園3-5-22)

講 師： 山本公明氏 (KMオプトラボ/元オリンパス)

主 催： (社)日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会

プログラム： (1) 結像性能の評価、(2) レーザービームの光学特性、(3) 像の明るさと照明系

参加費： 1名につき、一般105,000円、正会員68,250円、賛助会員84,000円、協賛94,500円 (テキスト代・消費税を含む)

申込期限： 2007年10月23日(火)

定 員： 30名

問合せ先： (社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

### 「ズームレンズ設計法」技術講座

ズームレンズの近軸理論的な部分から、ズームレンズ特有の収差バランスの取り方や誤差に関する考え方などについての基本的な知識、さらに最近のデジタルカメラ用ズームレンズについてのトピック的事項などに関する講義に加え、計算機を用いた演習を通して、受講者の方々に感覚的に理解していただくことを意図しています。

日 時： 2007年11月14日(水)、15日(木) 10:00～17:00

場 所： 機械振興会館別館 4 階研修室（東京都港区芝公園 3-5-22）

講 師： 福嶋 省氏（コニカミノルタオプト）

主 催： （社）日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会

参加費： 1 名につき，一般 68,250 円，正会員 45,150 円，  
賛助会員 54,600 円，協賛 60,900 円（テキスト代・消費税を含む）

定 員： 30 名

申込期限： 2007 年 11 月 7 日（水）

問合せ先： （社）日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp http://www.joem.or.jp

### 新入会員

#### 個人会員

会 員 番 号	氏 名	所 属
A 学 6103656	青木 俊介	電気通信大学
学 6103657	松田 充弘	電気通信大学
6103658	松永 智美	キヤノン(株)
学 6103659	清原 耕輔	光産業創成大学院大学
6103662	小山 元夫	(株)ニコンコアテクノロジーセンター
学 6103660	寺沢 智丈	東京理科大学
学 6103661	井戸井さやか	東京理科大学
6103663	松下 英之	フジノン佐野(株)
6103664	鈴木憲三郎	(株)ニコンコアテクノロジーセンター

学 6103665	赤羽 健	千葉大学	
6103666	逢坂 敬信	(株)リコー	
学 6103668	尾崎 雄亮	電気通信大学	
学 6103669	葛原あゆみ	京都工芸繊維大学	
学 6103670	落合 桂一	千葉大学	
学 6103680	本間 隆介	千葉大学	
6103671	小野 美樹	アルプス電気(株)	
学 6103672	上村 健二	千葉大学	
学 6103673	田原 樹	京都工芸繊維大学	
学 6103667	牧野 正宏	京都工芸繊維大学	
学 6103674	小石 毅	千葉大学	
6103675	藤井麻美子	上智大学	
6103676	林原 弘道	(株)東芝	
学 6103677	小山 貴正	京都工芸繊維大学	
学 6103678	中田 成紀	九州工業大学	
学 6103679	鈴木 優顕	神戸大学	
学 6103681	木村 高啓	電気通信大学	
B	0035332	菊川 敦	(株)日立製作所
	0039392	佐藤 康郊	富士ゼロックス(株)
	0043296	藤原 英樹	北海道大学
	0060630	佐藤 琢哉	東京大学
	0060575	山本 和広	情報通信研究機構
学	0065768	山口 堅三	徳島大学
学	0069284	中嶋 薫	日本女子大学
学	0073231	韋 冬	電気通信大学
	0073322	池端 康介	富士フイルム(株)

#### 日本光学会 news の掲載申込み先：

〒220-0073 横浜市西区岡野 2-4-3 古河電気工業(株) 横浜研究所 解析技術センター

麻生 修

電話 045-311-1212 Fax 045-314-5190 E-mail: aso@ch.furukawa.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成19年度幹事(\*常任幹事)

幹事長:	伊東 一良*	(大阪大)		
副幹事長:	笹木 敬司*	(北海道大)	渡辺 正信*	(産総研)
前幹事長:	黒田 和男	(東京大)		
庶務幹事:	岡本 隆之*	(理化学研)	津村 徳道*	(千葉大)
	田中 哲*	(防衛大)	石橋 爾子*	(ネオアーク)
	菅谷 綾子*	(ニコン)	生駒 晋也*	(トプコン)
	竹内 誠二*	(キャノン)	麻生 修*	(古河電工)
	芦原 聡*	(東京農工大)		
『光学』編集幹事:	伊藤 雅英*	(筑波大)	小野寺理文	(能開大)
『OPTICAL REVIEW』編集・出版幹事:	植田 憲一*	(電通大)	石井 行弘*	(東京理科大)
国際協力幹事:	各務 学	(豊田中央研)	中川 清	(香川大)
産学協力幹事:	藤井 秀雄	(ペンタックス)	石樽 崇明	(慶應義塾大)
将来問題担当幹事:	清水 賀代	(日本女子大)	谷川ゆかり	(産総研)
電子化担当幹事:	伊藤 達男	(松下電器)	森野 剛志	(東芝)
事業・企画担当幹事:	佐藤 康郊	(富士ゼロックス)	岡田 訓明	(シャープ)
	板橋 彰久	(リコー)	白石 武嗣	(コニカミノルタオプト)
	武山 哲英	(オリンパス)	西畑 純弘	(富士フイルム)
	忠永 修**	(NTT)	吉川 宣一	(埼玉大)
	佐藤 雅之	(北九州市立大)	二瓶 裕之	(北海道医療大)
	佐藤 俊一	(東北大)	田代 発造	(富山大)
	鈴木 孝昌	(新潟大)	杉田 篤史	(静岡大)
	和田 健司	(大阪府立大)	松尾 繁樹	(徳島大)
	入江 正浩	(九州大)		

\*\* 幹事代理。次回幹事選挙にて幹事会推薦予定。